

## 平成 21 年度事業報告

### 概要

経産省からの要望もあり、一般財団法人への移行問題と、財団設立 50 周年の平成 22 年秋を目標とする、新生 C C J の再構築のための調査、ディスカッションに活動が絞られた。

### 主たる活動

- 1 新公益法人制度に則り、一般財団法人への移行申請手続きを完了
- 2 上記に先立ち、「最初の評議員選定委員会」を規定に則り設立
- 3 上記委員会により、移行後に就任を予定される評議員 10 名を選出
- 4 設立 50 周年事業の具体化のために、評議員を中心に外部のプロフェッショナルを加えての定期的会合をスタート

09/9 月 29 日を皮切りに月 1 回のペースで開催するものとし、

09/11 月 10 日、09/12 月 15 日、10/1 月 27 日、10/3 月 9 日の 5 回を実施

### 主たる事業

#### 1 年間常設の C C J コーナープロデュース継続

平成 20 年、(財)札幌市芸術文化財団との契約により、札幌芸術の森工芸館内に開設した C C J コーナーを継続、C マーク選定品をもつ作り手の製品を 1 年間常設で展示販売

#### 2 j-sense ギャラリーの展示プロデュース

(株)アリタの運営する有田陶芸倶楽部内に開設された「j-sense ギャラリー」の展示企画「日本のクラフト」をプロデュース、2009 年 12 月 16 日オープン。常設とする

#### 3 展示会

銀座桜ショップとのタイアップで開く予定でテーマを決めるところまで進めたが、桜ショップの社屋移転問題、企画内容についての双方の意見の食い違いがあり、21 年度内開催を見合わせ

#### 4 C マーク選定会

20 年度にタイアップした相模女子大学の会場提供が困難となり、桜ショップでの展示会、及び台東デザイナーズビレッジでのクラフト見本市と連動させて開く予定を組んでいた。しかしながら、桜ショップとのタイアップ問題が進行せず、結果的に 21 年度は見送りとなった